

COM待夢

100号紙
2019年1月25日



みなさん明けましておめでとうございます。

今年の正月休みは例年より少し長めでしたが、英気を充分養えましたか？ 気持ちも新たに皆で協力し頑張っていきましょう。

さて今年最初のピカリンcomは、中野社長より挨拶と今年のベクトルについて記事を寄せてもらいました。



新年のご挨拶



社員の皆さん新年明けましておめでとうございます。

平成最後の年、2019年となりました。今年の4月には新年号が発表されるようですが、昭和、平成、果たして次はどうなるでしょうか。

今回は、年末年始の休日が長く皆さんゆっくりと休養できた事と思います。昨年の個人目標の評価を見直し、今年の新たな目標に対して頑張りましょう。

昨年の全体売上げは全社協力のもと、目標に対し10%アップを達成することができました。一昨年から問題となっていた購入品の入荷遅れもありましたが、量産目標であったCS300IIも受注が決まり製品売上げの約3割を占める事ができて大変良かったと思います。

今年も引き続き、主力機のさらなる販売と顧客満足にあつた製品造りをし、目標達成に向けて進んで行きたいと思いません。

2018年の工作機械業界の全体売上げは好調で約1兆8000億円とされています。国内は自動車、半導体が主で幅広い産業が設備投資をし、海外は中国向けの産業用ロボットの高受注や数年前からIOT、AI等を活用した工作機械が主流となり大手各社機械メーカーは売上げを伸ばしています。しかし人材不足等の問題、又新たに政府推奨の働き方改革案によって益々、製造業は厳しい状況になると思われます。我が社も小規模ながらこの様な問題に対応していく必要があります。また昨年は会社設立50周年の記念年で、祝賀会を行う事もできました。

人事異動により新しくリーダーも2名増えましたし、2年連続でものづくり総合技術展への出展もできました。

基本理念を守り、日々の生産効率を向上させなければ目標には届きません。

そして今年の全体売上げ目標は昨年以上に設定しましたので、昨年同様に良い機械を造って販売し、利益アップを図りたいと思います。

皆さん今年も宜しく願います。

(追伸) 2010年1月号発行の紙が今回、記念すべき100号紙となりました。

当初から携わって編集をしてきた現編集長、又色々サポートして頂いた方々に感謝致します。社内のコミュニケーションの一環で開始発刊される丸9年。

これからも皆さんに情報提供を頂き継続できるように願っています。

Brain タイツウ

へ5月号の答えへ

ありうる。彼は、百メートル先の草むらで寝転んでいたのだ。身長二メートルのバタゴニア人でも、寝ているときは、せいぜい二、三十センチしか高さが無い。矢は当たらないのが当然。

◎正解者 0名

へ問題へ

ハワイの夜を楽しもうと、浜辺に近いレストランの奥まった部屋で食事していると、カーテンに、タコの化け物のような影が映ったので、ギョッとした。これは何か。



一道をひらく

「心を定めて」

嵐が吹いて川があふれて町が流れて、だからその町はもうダメかといえば、必ずしもそうではない。十年もたてば、流れもせず、傷つきもしなかった町よりも、かえってよけいにきれいに、よけいに繁栄していることがある。

大きな犠牲で、たいへんな苦難ではあったけれど、その苦難に負けず、何とかせねばの思いにあふれて、みんなが人一倍の知恵をしぼり、人一倍の働きをつみ重ねた結果が、流れた町と流れなかった町とのひらきをつくりあげるのである。一方はただ凡々。他方は懸命な思いをかけている。そのひらきなのである。

災難や苦難は、ないに越したことはない。あわずにすめば、まことに結構。何にもなくて順調で、それで万事が好都合にゆけばよいのだが、そうもばかりゆかないのが、この世の中であり、人の歩みでもある。思わぬ時に思わぬ事が起こってくる。

だから、苦難がくればそれもよし、順調ならばさらによし、そんな思いで安易に流れず、凡に墮さず、いずれのときにも心を定め、思いにあふれて、人一倍の知恵をしぼり、人一倍の働きをつみ重ねてゆきたいものである。

「道をひらく」 松下幸之助 著 PHP 研究所発行より引用

ズドック

ハ5月号の答え

正解者 0名

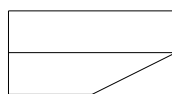
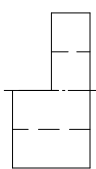
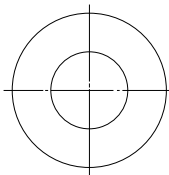
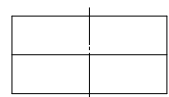
中山くん
1月5日生まれ。



左の図はある部品を第三角法で投影したものである。但し、図形を表す線が一部抜けている。さて、それはどこか？

難易度：☆

制限時間：3分



あひだにキ

皆さんあけましておめでとございます。

COM待夢もしばらくお休みしており、久しぶりの発行となりました。今回で記念すべき100号となりましたが、今年もCOM待夢をよろしくお願いたします。

冒頭の挨拶で述べているように、昨年はCS300IIの量産に入り計6台を出荷することができました。

しかし、まだまだ解決していない問題もあるため、しつかり改良し、今後の主力機としていけるよう協力願いたします。

さて私は来月、5年連続出場となる「高知龍馬マラソン」に参加してきます。

本番まであとわずか。インフルエンザも流行っているのです、しつかり体調管理をして本番を迎えたいと思います。

